



## 平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年11月14日

上場会社名 株式会社 ベリテ

上場取引所 東

コード番号 9904 URL <http://www.verite.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO

(氏名) ジャベリ・アルパン・キルティクマール

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CFO兼管理本部長

(氏名) 米畑 博文

TEL 045-415-8821

四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第2四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	4,000	0.4	197	133.7	217	260.6	90	874.9
29年3月期第2四半期	3,984	0.4	84	917.7	60	—	9	—

  

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	3.33	—
29年3月期第2四半期	0.34	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	7,999	5,187	5,187	5,598	64.8	190.66
29年3月期	8,197	5,598	5,598	—	68.3	205.77

(参考)自己資本 30年3月期第2四半期 5,187百万円 29年3月期 5,598百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	—	
29年3月期	円 銭 5.50	円 銭 0.00	円 銭 0.00	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 5.50
30年3月期	18.50	0.00	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,380	△1.8	500	70.6	470	69.7	280	7.7	10.28

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期2Q	27,230,825 株	29年3月期	27,230,825 株
30年3月期2Q	25,931 株	29年3月期	24,095 株
30年3月期2Q	27,206,154 株	29年3月期2Q	27,210,449 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業務見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
第2四半期累計期間 .....	4
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	5
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報等) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、海外経済の堅調さや国内消費の持ち直しなどを背景として企業の景況感は改善が進んでおり、また、企業の設備投資の増加や所得環境の一定の改善をけん引役として、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、アジア地域の地政学リスクの高まりをはじめとする海外政治の不確実性、将来不安を背景とした消費者の節約志向などによる停滞感が続いており、個人消費は依然として力強さに欠ける状況となっております。

このような経営環境下において、当社といたしましては、コーポレート・ビジョンである「Diversity with Brilliance」を引き続き忠実に推進し、ジュエリーチェーンのパイオニアとしての豊富な実績を基に、お客様にご満足いただける質の高い接客技術の向上、顧客ニーズにあった魅力的な商品開発力の強化、粗利率の改善などへの積極的な取組みにより、いかなる環境の変化にも対応できる強固な事業基盤の構築に努めております。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は4,000百万円（前年同期比0.4%増）、営業利益は197百万円（前年同期比133.7%増）、経常利益は217百万円（前年同期比260.6%増）、四半期純利益は90百万円（前年同期比874.9%増）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### （資産）

当第2四半期会計期間末における総資産は、7,999百万円となり、前事業年度末と比べ198百万円減少いたしました。これは主に、売掛債権等の減少によるものであります。

##### （負債）

当第2四半期会計期間末における負債合計は、2,812百万円となり、前事業年度末と比べ213百万円増加いたしました。これは主に、仕入債務等の増加によるものであります。

##### （純資産）

当第2四半期会計期間末における純資産合計は、5,187百万円となり、前事業年度末と比べ411百万円減少いたしました。これは主に、配当金の支払いによるものであります。

この結果、自己資本比率は64.8%（前事業年度末は68.3%）となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は、前事業年度末と比べ46百万円減少いたしました。当第2四半期累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

##### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における営業活動による資金の増加は479百万円（前年同四半期は資金の増加409百万円）となりました。これは主に、仕入債務の増加等によるものであります。

##### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における投資活動による資金の減少は57百万円（前年同四半期は資金の減少72百万円）となりました。これは主に、固定資産の取得等によるものであります。

##### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における財務活動による資金の減少は467百万円（前年同四半期は資金の減少406百万円）となりました。これは主に、配当金の支払い等によるものであります。

### （3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成29年5月12日の「平成29年3月期 決算短信」において公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,394	2,347
受取手形及び売掛金	926	833
商品	3,259	3,230
その他	528	491
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	7,107	6,901
固定資産		
有形固定資産	362	384
無形固定資産	4	2
投資その他の資産		
敷金及び保証金	656	647
破産更生債権等	868	833
その他	67	62
貸倒引当金	△868	△833
投資その他の資産合計	723	710
固定資産合計	1,089	1,097
資産合計	8,197	7,999
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	872	1,011
短期借入金	1,100	1,100
未払法人税等	90	64
返品調整引当金	5	5
ポイント引当金	32	29
その他	433	542
流動負債合計	2,533	2,752
固定負債		
その他	65	59
固定負債合計	65	59
負債合計	2,598	2,812
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,972	1,000
資本剰余金	1,334	3,803
利益剰余金	285	376
自己株式	△3	△4
株主資本合計	5,588	5,175
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	10	11
評価・換算差額等合計	10	11
純資産合計	5,598	5,187
負債純資産合計	8,197	7,999

（2）四半期損益計算書  
（第2四半期累計期間）

（単位：百万円）

	前第2四半期累計期間 （自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日）	当第2四半期累計期間 （自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日）
売上高	3,984	4,000
売上原価	1,768	1,722
売上総利益	2,216	2,277
販売費及び一般管理費	2,132	2,080
営業利益	84	197
営業外収益		
受取配当金	0	0
貸倒引当金戻入額	—	34
その他	2	0
営業外収益合計	2	36
営業外費用		
支払利息	8	4
支払手数料	15	10
その他	3	1
営業外費用合計	27	16
経常利益	60	217
特別損失		
固定資産除却損	1	0
店舗撤退損	9	—
減損損失	9	—
解約精算金	—	85
特別損失合計	20	86
税引前四半期純利益	39	131
法人税、住民税及び事業税	30	39
法人税等調整額	—	0
法人税等合計	30	40
四半期純利益	9	90

（3）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第2四半期累計期間 （自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日）	当第2四半期累計期間 （自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	39	131
減価償却費	32	31
減損損失	9	—
解約精算金	—	85
固定資産除却損	1	0
店舗撤退損	9	—
貸倒引当金の増減額（△は減少）	0	△35
返品調整引当金の増減額（△は減少）	1	△0
ポイント引当金の増減額（△は減少）	2	△2
為替差損益（△は益）	0	△0
支払手数料	15	10
支払利息	8	4
売上債権の増減額（△は増加）	69	93
たな卸資産の増減額（△は増加）	191	29
仕入債務の増減額（△は減少）	131	139
その他	△12	65
小計	499	553
支払手数料の支払額	△27	△8
利息の支払額	△7	△4
法人税等の支払額	△59	△59
支払手数料の戻入額	7	—
その他	△2	△1
営業活動によるキャッシュ・フロー	409	479
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△21	△11
定期預金の払戻による収入	31	11
有形固定資産の取得による支出	△74	△65
敷金及び保証金の差入による支出	△2	△13
敷金及び保証金の回収による収入	2	21
その他	△8	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△72	△57
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△280	—
配当金の支払額	△123	△465
その他	△2	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△406	△467
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	0
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△69	△46
現金及び現金同等物の期首残高	1,870	2,383
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,800	2,336

（4）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

1. 資本金及び資本準備金の額の減少

当社は、平成29年6月27日開催の第73期定時株主総会における決議に基づき、平成29年7月3日をもって資本金及び資本準備金の額の減少を行いました。

（1）資本金及び資本準備金の額の減少の目的

今後の資本政策上の柔軟性及び機動性を確保すること等を目的としております。

（2）資本金及び資本準備金の額の減少の要領

会社法第447条第1項及び第448条第1項の規定に基づき、資本金及び資本準備金の額の減少を行ったうえで、これらをその他資本剰余金へ振り替えるものであります。

① 減少する資本金及び資本準備金の額

資本金 3,972,736,945円のうち2,972,736,945円

資本準備金 993,184,237円のうち743,184,237円

② 増加する剰余金の項目及びその額

その他資本剰余金 3,715,921,182円

2. 配当に関する事項

（1）配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日	配当の原資
平成29年7月6日 取締役会	普通株式	503百万円	18.50円	平成29年6月30日	平成29年8月28日	その他資本 剰余金

（2）基準日が当第2四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期累計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

当社は宝飾事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。